

平成24年度 第3回 岐阜県地方独立行政法人評価委員会
—— 議 事 要 旨 ——

- 1 日 時 平成25年1月28日(月) 14:00～14:40
- 2 場 所 岐阜県庁 4階 特別会議室
- 3 出席者
 - 〔委 員〕 清島委員長、石原委員、富田委員、林委員
 - 〔専門委員〕 金山専門委員、片桐専門委員、橋本専門委員
 - 〔法 人〕 (地方独立行政法人岐阜県総合医療センター) 渡辺理事長、富田副理事長兼事務局長
(地方独立行政法人岐阜県立多治見病院) 原田理事長、岩田副理事長兼事務局長
(地方独立行政法人岐阜県立下呂温泉病院) 藤枝理事兼事務局長
(公立大学法人岐阜県立看護大学) 佐藤理事兼事務局長
 - 〔設立団体〕 (岐阜県) 川出健康福祉部長、福井健康福祉部次長、渡辺地域医療推進課長
坂井田総括管理監、間宮県立病院・看護大学法人係長 他

[議題1：資料1-1～1-3]

地方独立行政法人岐阜県総合医療センターの中期計画の変更について

資料1-1 ～ 資料1-3 に従い事務局から説明

質疑応答

【富田委員】

財源の内訳については、約4億円が地域医療再生基金を財源とした県補助金、約2.7億円が病院事業債、約1億円が自己資金という理解でよろしいか。

【間宮係長】

その通り。

【林委員】

請負に関する契約は平成25年10月1日以降に締結すると引き上げ後の消費税が課税されることになるが、契約はいつ締結するのか。

【間宮係長】

平成25年9月30日以前に契約締結する。

【富田委員】

資金計画の中にある投資活動による収入とは具体的に何を指すのか。

【間宮係長】

地域医療再生基金を財源とした県補助金を指す。

【橋本専門委員】

新棟やP I C U整備に伴う看護師の増員についてはどのような状況か。

【総セ 渡辺理事長】

今年は約80名の看護師を採用できる予定であり、これにより看護師の定員不足はほぼ解消するが、来年以降も重症心身障がい児病棟やP I C Uの整備に対応できるように取り組んでいく。

【清島委員長】

小児科医師の増員についてはどのような状況か。

【総セ 渡辺理事長】

小児科医師は、必要に応じ増員することを考えており、また重症心身障がい児病棟に対応するため、当センター医師のトレーニングも行っていく。

【清島委員長】

他にご意見・ご質問がなければ、(案)のとおり、当委員会としての意見書を知事に提出することにしたいがご意見はあるか。

(異議なしの声)

【清島委員長】

それでは異議なしということで、(案)のとおり、これを提出する。

[議題2：資料2-1～2-3]

地方独立行政法人岐阜県立多治見病院の中期計画の変更について

資料2-1 ～ 資料2-3 に従い事務局から説明

質疑応答

【清島委員長】

現在の宿舎について、研修医からクレームがあったのか。

【多治見 原田理事長】

朝寒いと水道管が凍ってしまう等の声があった。

【富田委員】

今回借り上げるアパートは偶然建設計画があったのか。

【多治見 原田理事長】

病院の近くという条件でこれまで探していたところ、偶然今回の建設計画を知った。

【清島委員長】

他にご意見・ご質問がなければ、(案)のとおり、当委員会としての意見書を知事に提出することにしたいがご意見はあるか。

(異議なしの声)

【清島委員長】

それでは異議なしということで、(案)のとおり、これを提出する。

[報告事項：資料3-1～3-3]

次期中期目標期間開始前後の業務について

資料3-1 ～ 資料3-3 に従い事務局から説明

質疑応答

【片桐専門委員】

評価委員会は、資料3-2のスケジュール表で業務の記載がある月に開催されるという理解でよろしいか。

【間宮係長】

その通り。

【清島委員長】

今年度の評価作業は、国体の関係でスケジュールがタイトだったので来年度は配慮いただきたい。

【間宮係長】

了解。

【清島委員長】

大学法人のスケジュールについては、資料3 - 2をそのまま1年先送りという理解でよろしいか。

【間宮係長】

その通り。

○閉会